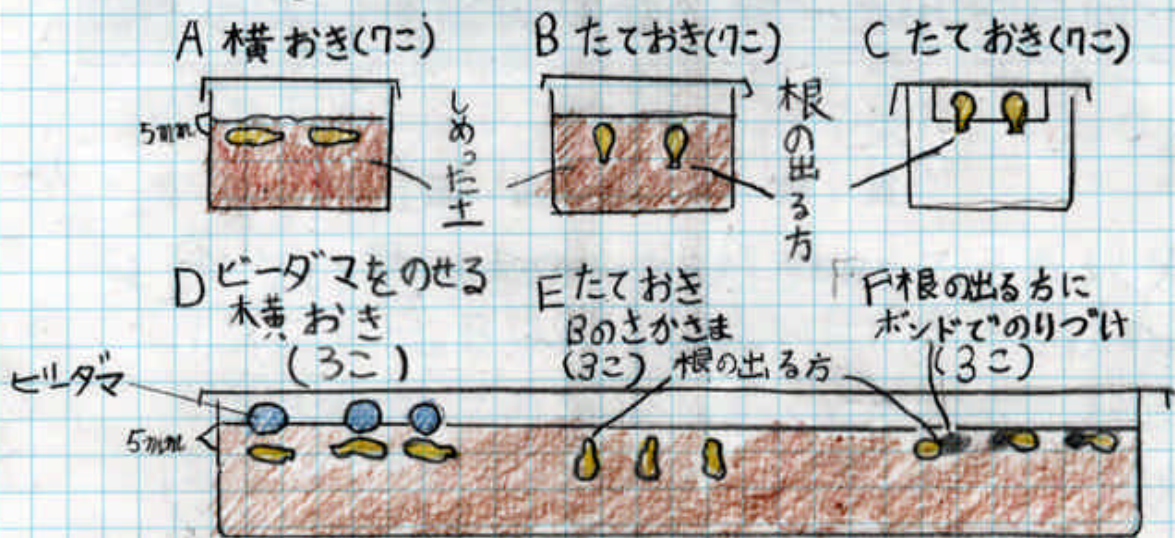


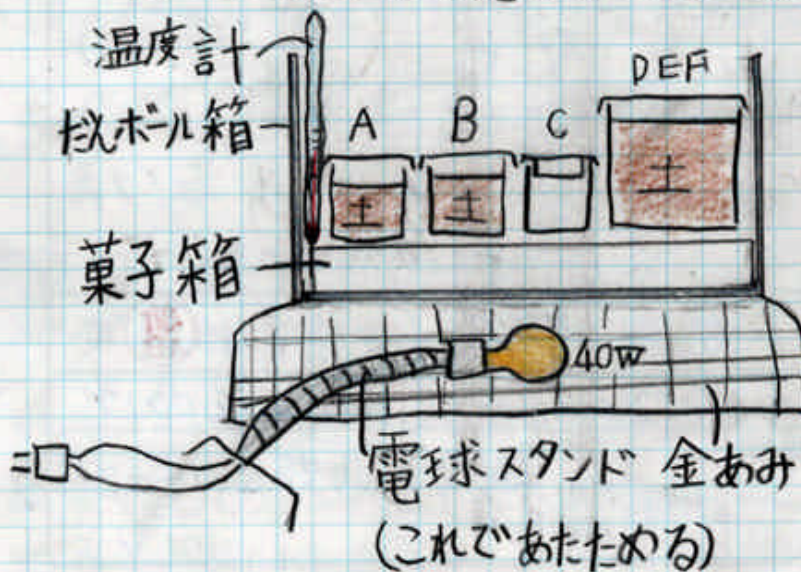
# 〈実験の方法〉

キュウリの種のまき方をいろいろな工夫をして、ペグの数や形などを調べた。



以上のように6通りの方法で種をまきました。ただしDE Fは私たちがいろいろ考えて工夫した方法で、少し大きな円筒容器に土を入れて3こずつ入れました。

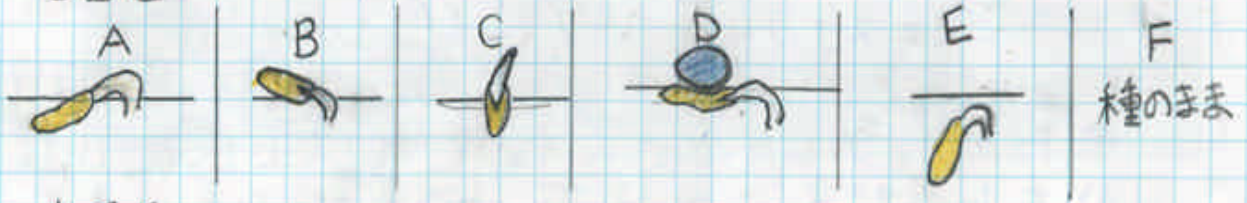
これらの容器は下の図のようにセットして  
 部屋のすみ(直射日光が当たらない)においた。



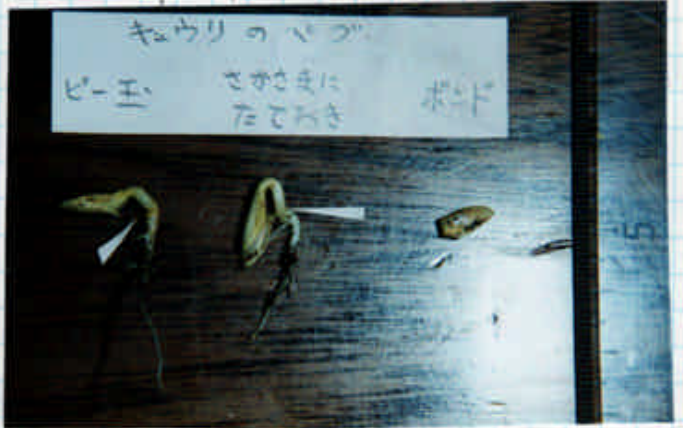
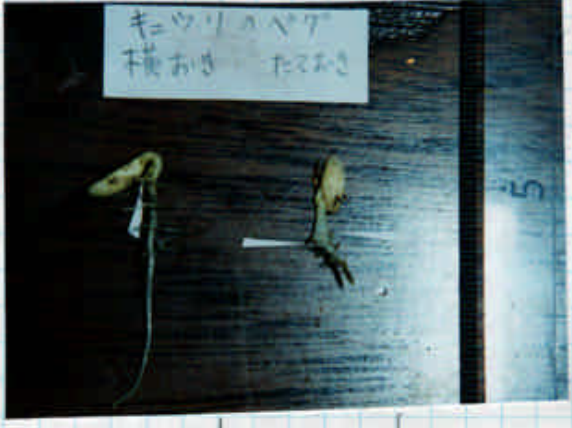
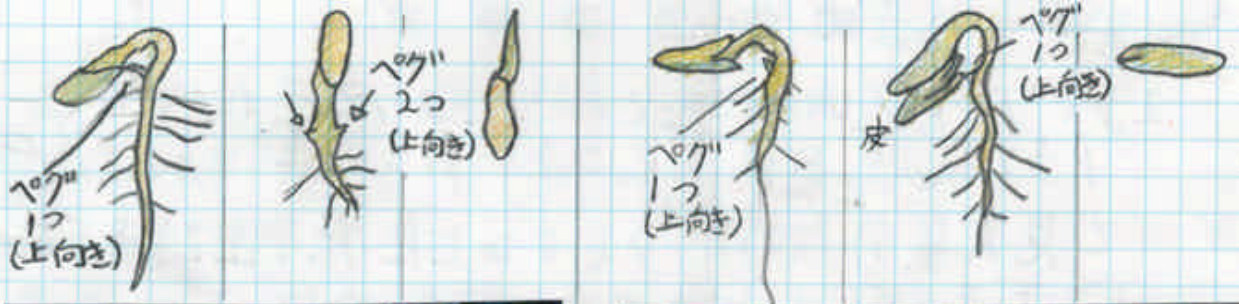
1/4 ~ 1/2まで  
 観察しました。  
 その間の温度は、  
 22℃ ~ 28℃  
 こまめに電球を  
 つけたりしましたが  
 日中は温度が  
 上がってしま  
 いました。

# 〈観察の結果〉

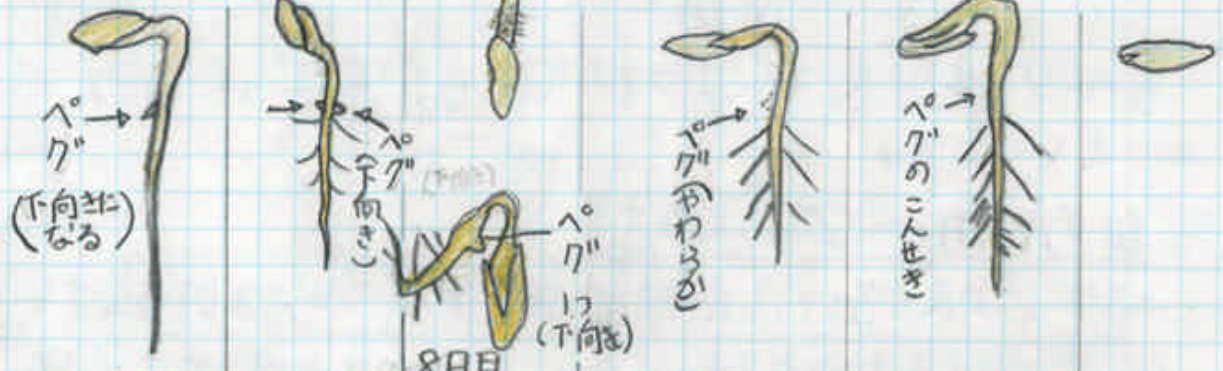
3日目



4日目



6日目



8日目

発芽した数 4/7  
まいた数 7

3/7

7/7

2/3

1/3

0/3

考察 実験の結果からわかったことと、宇宙ではどうなるかの予想を書いて下さい。  
 予想は、どうしてそうなるか、その理由も書いて下さい。

## 〈まとめと考察〉

- 1 どのようなまき方でもペグはでました。ただしボンドを種の芽の出る方にくっつけたのは、発芽しなかったです。少し皮がやぶれそれ以上成長しなかったためです。これはボンドの薬がえいきょうしたかもしれません。
- 2 ペグの数はBのたておきか2つで、それ以外は1つでした。Bはたてにまいたもので、初め土の中で見えなかったのが少しずつ上から出してきました。ほぼまっすぐ上にもち上げるために2つ、必要なのかもしれません。
- 3 根は初めグニャとおれ曲がってペグが引っかかるように成長します。ただしBはほとんどまっすぐにのびました。
- 4 ペグは根とくきの間の所に出てきます。芽が成長するにつれてペグから、からまでの長さはのびます。
- 5 ペグは成長するにつれやわらかくなって消えてしまいます。

## 〈無重力でのペグの予想〉

ペグは根が出てふた葉が種の皮からぬけ出すときに引っかけるものだから、重力がなくてもできると思います。そして2つ以上作って両方から引っかけてふた葉が出るとおもいます。